【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 中国財務局長

【提出日】 平成27年8月21日

【四半期会計期間】 第26期第2四半期(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

【会社名】 株式会社TRUCK-ONE

【英訳名】 TRUCK-ONE CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小 川 雄 也

【本店の所在の場所】 山口県下松市生野屋南三丁目3番40号

【電話番号】 0833 - 44 - 1100(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 福 谷 良 昭

【最寄りの連絡場所】 山口県下松市生野屋南三丁目3番40号

【電話番号】 0833 - 44 - 1100(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 福 谷 良 昭

【縦覧に供する場所】 証券会員制法人福岡証券取引所

(福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号(福岡証券ビル))

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年8月12日に提出いたしました第26期第2四半期(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

3 【訂正箇所】

訂正箇所は を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(2)キャッシュ・フローの状況

<省略>

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4)研究開発活動

該当事項はありません。

(訂正後)

(2)財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は2,631,506千円となり、前連結会計年度末に比べ60,146千円の増加となりました。このうち流動資産は13,331千円増加して1,719,252千円となりました。主な要因は売掛金が101,300千円増加したことにあるものです。また固定資産は46,815千円増加して912,253千円となりました。主な要因は有形固定資産が43,362千円増加したことによるものです。

負債合計は2,072,344千円となり、前連結会計年度末に比べ62,761千円の増加となりました。このうち流動負債は120,104千円増加して1,920,399千円となりました。主な要因は買掛金が61,756千円増加したことと短期借入金が50,000千円増加したことによるものです。また固定負債は57,342千円減少して151,944千円となりました。主な要因は長期借入金が46,574千円減少したことによるものです。

純資産合計は559,162千円となり、前連結会計年度末に比べ2,614千円の減少となりました。主な要因は利益剰余金が 5,928千円減少したことによるものです。

(3)キャッシュ・フローの状況

<省略>

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5)研究開発活動

該当事項はありません。